

厚生労働省発薬食第 1107071 号
平成 20 年 11 月 7 日

薬事・食品衛生審議会会長
望月 正隆 殿

厚生労働大臣 梶添 要一

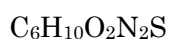
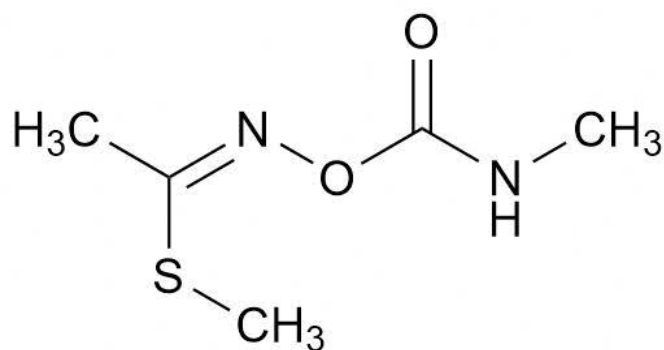
諮 問 書

下記の事項について、毒物及び劇物取締法（昭和 25 年法律第 303 号）第 23 条の 2 の規定に基づき、貴会の意見を求めます。

記

S－メチルーN－[(メチルカルバモイル)－オキシ]－チオアセトイミデート（別名メトミル）及びこれを含有する製剤（ただし、S－メチルーN－[(メチルカルバモイル)－オキシ]－チオアセトイミデート 45%以下を含有するものを除く。）の毒物及び劇物取締法に基づく毒物の指定並びに S－メチルーN－[(メチルカルバモイル)－オキシ]－チオアセトイミデート 45%以下を含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物の指定について

S－メチルーN－〔(メチルカルバモイル)－オキシ〕－チオアセトイミデート（別名メトミル）及びこれを含有する製剤（ただし、S－メチルーN－〔(メチルカルバモイル)－オキシ〕－チオアセトイミデート45%以下を含有するものを除く。）の毒物及び劇物取締法に基づく毒物の指定並びにS－メチルーN－〔(メチルカルバモイル)－オキシ〕－チオアセトイミデート45%以下を含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく劇物の指定について



CAS No. : 16752-77-5

名称 (英 語 名) S-Methyl-N-[(methylcarbamoyl)oxy]thioacetimidate
(日本語名) S－メチルーN－〔(メチルカルバモイル)－オキシ〕－チオアセトイミデート
(別 名) メトミル (ISO : Methomyl)

経緯

上記S－メチルーN－〔(メチルカルバモイル)－オキシ〕－チオアセトイミデート（別名メトミル）及びこれを含有する製剤は、毒物及び劇物指定令の一部を改正する政令（昭和43年政令第276号）で劇物に指定されているが、現行の毒物劇物の判定基準（平成19年3月）に従い、事業者から、原体及び製剤の毒性データが提出されたため、毒物及び劇物の指定の見直しを、検討するものである。

用途

農薬（殺虫剤）

物理的・化学的性質

別添1を参照

毒性

別添2を参照

事務局案

S－メチルーN－[(メチルカルバモイル)－オキシ]－チオアセトイミデート（別名メトミル）及びこれを含有する製剤（ただし、S－メチルーN－[(メチルカルバモイル)－オキシ]－チオアセトイミデート45%以下を含有するものを除く。）は、「毒物」に指定し、S－メチルーN－[(メチルカルバモイル)－オキシ]－チオアセトイミデート45%以下を含有する製剤は、「劇物」に指定することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	(英 語 名) S-Methyl-N-[(methylcarbamoyl)-oxy]-thioacetimidate (日本語名) S－メチルーN－[(メチルカルバモイル)－オキシ]－チオアセトイミデート (別 名) メトミル
CAS 番号	16752-77-5
化学式	C ₆ H ₁₀ O ₂ N ₂ S
分子量	174.22
物理化学的性状	
外観	白色結晶性固体（常温常圧）
臭気	弱い硫黄臭
沸点	－
融点	78.6～80.4℃
密度	1.324 g/cm ³ (20℃)
相対蒸気密度	－
蒸気圧	7.2×10 ⁻⁴ Pa (25℃)
溶解性	水：46 g/L (pH7.03, 20℃)、 オクタノール / 水 分配係数 (log P)：0.09 (pH7, 25℃)、 ジクロロメタン：510 g/L (20℃)、メタノール：510 g/L (20℃)、アセトン：340 g/L (20℃)、酢酸エチル：87 g/L (20℃)、トルエン：15.8 g/L (20℃)、ヘキサン：0.100 g/L (20℃)
引火性及び発火性	－
安定性・反応性	安定性：(対熱) 150℃までは変質がなく、室温では安定。 (その他) 水中では、酸性条件下又は光照射により分解が促進。 反応性：－
換算係数	－
国連(UN)番号	① 2757 (CARBAMATE PESTICIDE, SOLID, TOXIC)、 ② 2758 (CARBAMATE PESTICIDE, LIQUID, FLAMMABLE, TOXIC, flash point less than 23 °C)、 ③ 2991 (CARBAMATE PESTICIDE, LIQUID, TOXIC, FLAMMABLE, flash point not less than 23 °C)、 ④ 2992 (CARBAMATE PESTICIDE, LIQUID, TOXIC)
国連危険物輸送分類	① Class 6.1 (毒物)、Packing group (容器等級) I/II/III ② Class 3 (引火性液体)、Subsidiary risk 6.1 (副次危険性 毒物)、Packing group (容器等級) I/II ③ Class 6.1 (毒物)、Subsidiary risk 3 (副次危険性 引火性液体)、

	Packing group (容器等級) I/II/III
	④ Class 6.1 (毒物)、Packing group (容器等級) I/II/III
EC / Index 番号	240-815-0 / 006-045-00-2
EU-Annex I 分類	Acute Tox. 2 (H300 : Fatal if swallowed), Aquatic Acute 1, Aquatic Chronic 1.

【別添 2】

毒性（原体）

試験の種類	供試動物等	試験結果	備考
急性経口毒性	ラット	<u>LD₅₀ : ♂ 34 mg/kg、♀ 30 mg/kg</u>	U.S. EPA, Subdivision F, 81-1 GLP 準拠
急性経皮毒性	ウサギ	LD ₅₀ : ♂, ♀ >2,000 mg/kg	U.S. EPA, Subdivision F, 81-2 GLP 準拠
急性吸入毒性 （ミスト）	ラット	<u>LC₅₀ : ♂, ♀ 0.258 mg/L/4hr</u>	OECD TG 403, U.S. EPA, Subdivision F, 81-3, 59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠
刺激性	ウサギ	皮膚腐食性 : ♂ なし	OECD TG 404, U.S. EPA, Subdivision F, 81-5, 59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠
	ウサギ	眼刺激性 : ♂ なし	OECD TG 405, U.S. EPA, Subdivision F, 81-4, 59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠

毒性（45%製剤）

試験の種類	供試動物等	試験結果	備考
急性経口毒性 (46.8%)	ラット マウス	<u>LD₅₀ : ♂ 73 mg/kg、♀ 84 mg/kg</u> <u>LD₅₀ : ♂ 56 mg/kg、♀ 65 mg/kg</u>	— —
急性経皮毒性 (46.2%)	ラット	LD ₅₀ : ♂, ♀ >2,000 mg/kg	59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠
急性吸入毒性 (45%) (ダスト)	ラット	<u>LC₅₀ : ♂, ♀ 0.76 mg/L/4hr</u>	OECD TG 403, US EPA OPPTS 870.1300, * GLP 準拠
刺激性	ウサギ (45%)	皮膚腐食性 : ♂ なし	59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠
	ウサギ (45%)	眼刺激性 : なし (軽度の刺激性)	59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠

* : 農薬の登録申請に係る試験成績について（平成 12 年 11 月 24 日付け 12 農産第 8147 号農林水産省農産園芸局長通知）（別添）「農薬の登録申請時に提出される試験成績の作成に係る指針」3. (急性吸入毒性試験) 2-1-3

毒性（40%製剤）

試験の種類	供試動物等	試験結果	備考
急性経口毒性 (41.6%)	ラット	<u>LD₅₀ : ♂ 61 mg/kg、♀ 73 mg/kg</u>	OECD TG 401, U.S. EPA, Subdivision F, 81-1, 59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠
急性吸入毒性 (41.3%) (ミスト)	ラット	<u>LC₅₀ : ♂, ♀ 0.66 mg/L/4hr</u>	OECD TG 403, U.S. EPA, Subdivision F, 81-3, 59 農蚕第 4200 号 GLP 準拠